

在宅医療・介護連携拠点
在宅きたかみ
北上市在宅医療介護連携支援センター

連携支援たより

発行：第 27 号
発行：令和6年
9月30日

北上・和賀地域の医療を支えて88年



済生会フェア

を開催します…♪

開催日

令和6年 11月17日 日

時間

11:00～15:00

会場

北上済生会病院

無料



あります

ご家族で楽しめるイベントが
満載…みんなで来てね～！
詳しくは病院 HP やチラシを
チェックしてみて～♪



昭和3年、5代目伊藤治郎助氏が地方の医療機関の不備を背景に、和賀地方で初めての病院として「黒沢尻病院」を開設しました。これがいわゆる“くろびょう”の始まりです。以来、昭和11年に「済生会黒沢尻病院」、同39年には総合病院となり、同50年には「北上済生会病院」と改称します。以後、診療科の増設、救急医療体制の整備、母子周産期医療センター、回復期リハビリテーション病棟の設置、病棟増改築を経て、令和2年11月に新病院として移転し現在に至ります。

北上済生会病院のあゆみ

黒沢尻病院建設



昭和
3年

総合病院として発足 (286床)



昭和
11年

昭和
39年

昭和
50年

病棟増改築 (346床)



平成
2年

先人の苦労がみんなを
支えているんだね～！



令和
2年



済生会黒沢尻病院として発足 (57床)

北上済生会病院と改称 (320床)

新病院に移転 (224床)

★令和6年度第1回「北上市在宅医療介護連携推進協議会」を開催しました★

とき:令和6年7月2日(火)午後6時30分～8時

ところ:北上済生会病院 大会議室

出席者:36名(医師会 他)※岩手県地域医療政策室職員2名参加

【内容】

報告①令和5年度北上市在宅医療介護連携推進事業報告について

報告②令和6年度第1回北上市入退院支援作業部会の開催について

協議①令和6年度北上市在宅医療介護連携推進事業計画(案)について

協議②北上市在宅医療介護連携推進協議会設置運営要領の改正について

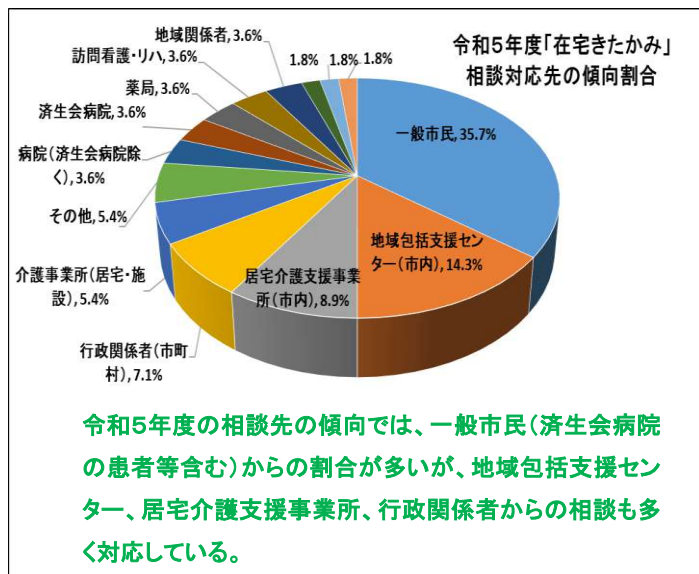


令和6年度第1回目となる「北上市在宅医療介護連携推進協議会」が上記の内容で開催されました。

令和5年度事業報告のあと、今年6月12日に開催された協議会下部組織の「入退院支援作業部会」での協議結果について報告し、意見等をお聞きしました。

協議では、いよいよ2025年を迎える令和6年度から8年度までの3年間で「地域包括ケア推進期」と位置づけた事業計画について説明し、医療・介護・福祉関係者から様々なご意見をいただきました。

なお、今回から障がい福祉関係者が加わり、医療・介護・福祉を軸とした、つなぎ、支える体制の構築について、一層取り組んでいくこととし協議を終了しました。説明資料等は「在宅きたかみ」ホームページに公開しておりますので御覧ください。



★「日本在宅医療連合学会大会」(千葉市/幕張メッセ)に参加してきました★

とき:令和6年7月20日(土)・21日(日)

ところ:千葉市・幕張メッセ国際会議場

大会参加者:北上市在宅医療介護連携支援センター職員4名

【シンポジウム演者として発表】

プログラム:シンポジウム8

～在宅医療コーディネーターセッション～

座長:新潟市医師会(斎川氏)、新潟県医師会(服部氏)

発表演者:医療ソーシャルワーカー 菊池涼子(北上済生会病院)

演題:在宅医療コーディネーターの実践、病院の立場から

その他の演者:東京都豊島区医師会(中辻氏)、鳥取県日南町地域包括支援センター(坂村氏)



出演者の皆さん



シンポジウム風景

当センターのこれまでの運営・活動が評価され、この度、日本在宅医療連合学会大会におけるシンポジウムにおいて、全国の医療・介護関係者の皆さんに発表する機会をいただきました。

現在、在宅医療連携拠点を運営している、医師会、病院、地域包括支援センターそれぞれの立場3名の演者から発表があり、助言者である川越雅弘先生から「在宅医療連携拠点で活躍するコーディネーターに期待される役割と求められる機能」についての指定発言をいただきました。満員の会場からも様々な質問が出され、あっという間の90分ではありましたが、今後の事業推進に大いに役立ちました。

その他、大会2日間でたくさんの催し物があり、たいへん有意義で貴重な時間を過ごすことができました。

★令和6年度「入退院支援ハンドブックを活用した連携会」を開催しました★

とき:令和6年8月22日(木)午後1時30分～3時

ところ:口内地区交流センター

参加者:39名(地域包括支援センター展勝地圏域の介護事業所関係者、病院関係者 他)

【内容】

説明①地域包括支援センター展勝地圏域の状況について

説明②令和5年度関係機関・団体等ヒアリング結果と抽出された主な課題について

説明③令和6年度診療報酬・介護報酬ダブル改定のポイントについて(医療と介護の連携推進の観点から)

説明④入退院支援ハンドブック2023年度版の説明

「STEP0～4について、実践的に確認してみよう」

グループワーク: テーマ「未来に繋ぐ連携」

北上市入退院支援作業部会で検討を続け、令和5年度に発行した改訂版ハンドブックを活用した医療と介護の関係者による連携会について、今年度は地域包括支援センター5か所圏域ごとに開催することとしました。その第1回目

が、地域包括支援センター展勝地圏域を会場に、たくさんの参加者が集まり開催されました。

グループワークでは、医療・介護業務で入退院支援に関わる専門職のほか、包括圏域の介護事業所関係者も加わり、ハンドブックを見開きしながら、入退院の場面に係る課題や問題点等について話し合いました。9月から11月の間で、順次包括4圏域で開催されます。



★令和6年度第1回「シン・ケアラボ@きたかみ」を開催しました★

とき:令和6年8月27日(火)午後6時30分～8時30分

ところ:さくらホール 小ホール

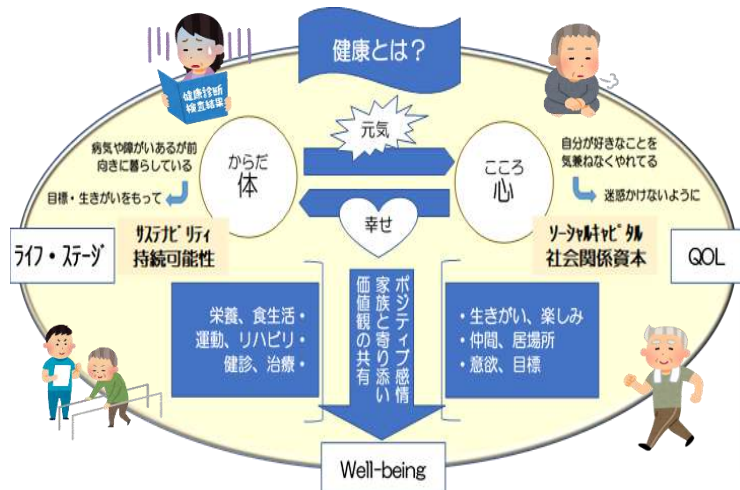
参加者:65名(一般参加者52名 スタッフ13名)

第1回テーマ

ハテ? “健康”ってどんなこと…

～身体・こころ・生活の質 それとも、生きがい…?～

開催が少し遅れましたが、令和6年度も無事にスタートしました。今年度は“健康”をキーワードに「ポスト2025年」の北上市について話し合います。始めに、在宅きたかみの柴内一夫センター長から、様々な視点から北上の健康について話題提供をしていただき、その後6人×10組に分けたグループ・トークでは、それぞれの健康観について、フリートークで交流しました。グループで出された健康観の内容をまとめると下の図のようになりますが、詳しくは「在宅きたかみ」ホームページで公開しておりますので、ぜひご覧ください。



ハテ? “健康”ってどんなこと?

身体の状態

日常機能

こころの状態

例えば右の6つの視点、どれ一つ落とせない、そして変化し続けている。

社会とのつながり

生活の質

生きがい

話題提供資料: 柴内センター長

北上の介護費上昇が鈍化、要介護認定率も減少傾向、はて?

北上の健康は、未来志向の市民意識が支えているのかも?



★認定看護師等による出前研修★

令和4年度から始めた「認定看護師等による出前研修」について、好評につき今年度も8月に募集を開始しました。すでに**4件**の申し込みをいただき、10月から研修がスタートします。出前研修の対象となる介護施設（入所系）が実施要領に定められておりますので、詳しくは「在宅きたかみホームページ」で確認してください。昨年度までの実施状況は以下のとおりです。ご注文をお待ちしております。

研修番号	研修分野	特別養護老人ホーム	有料老人ホーム	認知症グループホーム	短期入所施設	計
1	感染管理	2				2
2	皮膚・排泄ケア	2		2		4
3	摂食・嚥下障害看護	2	3	1	1	7
4	認知症看護					0
5	緩和ケア					0
6	救急看護	1				1
計		7	3	3	1	14



昨年度出前研修の1コマ

出前研修メニュー

番号	研修分野	主な研修内容	時間	研修方法
1	感染管理	・標準予防策、各種感染症対応策 ・防護服の着脱方法等 ・感染症のゾーニング	60分	講義 演習
2	皮膚・排泄ケア	・スキンケアと保温管理 ・排泄管理、洗浄方法等 ・褥瘡予防、皮膚トラブルの対処	60分	講義 演習
3	摂食・嚥下障害看護	・食事介助の基本、口腔マッサージ等 ・摂食、嚥下障害の特徴 ・誤嚥性肺炎の予防と対策	60分	講義 演習
4	認知症看護	・家族介護者への理解と支援方法 ・不穏時、BPSDへの対応 ・清拭、食事、排泄のケア	60分	講義 演習
5	緩和ケア	・意思決定支援 ・看取りケアで感じたこと、大切なこと ・在宅緩和ケアの実践	60分	講義 演習
6	救急看護	・急変時の初期観察とアセスメント ・一時救命処置と方法 ・意識障害、意識消失時の観察と対応	60分	講義 演習

出前研修のお問い合わせは、「在宅きたかみ」まで
65-6121（直通）

◆◆ Topics 4月～7月 ◆◆

- 5月28日（火） 北上市ケアマネジメント支援会議に出席しました
- 5月29日（水） 北上市地域連携ネットワーク会議に出席しました
- 6月 8日（土） リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2024 きたかみに参加しました
- 6月 9日（日） 両磐地区介護支援専門員協議会主催の研修会で講師を務めてきました
- 6月12日（水） 第1回北上市入退院支援作業部会を開催しました
- 6月14日（金） 地域包括支援センター展勝地主催の地域ケア会議に参加しました
- 6月25日（火） 在宅きたかみ運営推進委員会を開催しました
- 7月 1日（月） 北上市重層的支援体制整備事業研修会を受講しました
- 7月 2日（火） 第1回北上市在宅医療介護連携推進協議会を開催しました
- 7月10日（水） 地域包括支援センターわっこ主催のケース検討会に参加しました
- 7月18日（木） 高次脳機能障がい連絡会議に出席しました
- 7月20日～21日 「日本在宅医療連合学会大会」のシンポジウムで演者として発表してきました
- 7月23日（火） 北上市がん対策基金活用懇談会に出席しました
- 7月24日（水） 北上市地域連携ネットワーク会議に出席しました
- 7月25日（木） 北上医師会医学集談会に参加しました
- 7月27日（土） 北上医師会主催市民公開講座に参加しました

告知

ケア・カフェ きたかみ

⇒当日直接会場にて受付します

開催：令和6年10月17日（木）19:00～20:30

場所：ホームケアクリニックえん 2階

入退院支援ハンドブックを活用した連携会（開催中）

⇒介護関係者は圏域の包括から御案内があります

開催：令和6年8月から11月の指定日

場所：各地域包括支援センターの指定場所

編集後記

今年も厳しい暑さが続きました。皆さん、体調崩さず過ごすことはできましたか？そして毎年のことながら、台風被害があちこちで起きていますが、北上市の集中豪雨が全国放送され、東京近辺にいる友人から心配のLINEが届きました。常日頃からつながっていると、どこか安心感がありますね(H)

発行／北上市在宅医療介護連携支援センター

〒024-8506 北上市九年橋3丁目15番33号

北上済生会病院1階

TEL: 0197-65-6121 FAX: 0197-65-6122

HP: <http://www.zaitaku-kitakami.com/>

